

第4回守山駅東口再整備基本計画策定委員会 摘録

日時：令和6年5月20日（月）午前10時00分から正午まで

場所：市役所3階 33・34会議室

開会
10：00 市長あいさつ 第4回守山駅東口再整備基本計画策定委員会の開催にあたりまして、ご挨拶を申し上げます。 今年度から新たに委員に就任いただきました皆様、どうぞよろしく申し上げます。 本日は、導入する機能のうち「広場（憩い・交流）機能」、「交通結節機能」、「東西アクセス機能」について、委員の皆様から忌憚のないご意見を賜りたいと考えております。 1点PRになりますが、5/26（日）まで守山ほたるパーク&ウォークが開催されていますので、宜しければ守山にホテルを見に来てください。
10：05 委員およびオブザーバーの紹介 変更があった委員3名の紹介、オンライン参加1名・代理出席2名・欠席2名
10：10 報告事項 第4回守山駅東口再整備基本計画策定委員会について 【主な意見】 ※特段の意見なし
10：15 協議事項 導入機能の検討について「広場（憩い・交流）機能」 【主な意見】 <ul style="list-style-type: none">・現状の広場のコンセプトや方針を確認した上で、再整備を検討すべきではないか。・子育て支援計画や立地適正化計画等の関連計画とも整合を図るとともに、面積や予算、西口や多機能との連携も考慮して、検討を進めるべきではないか。・広場を防災機能として考えるに当たっては、地域防災計画にて位置付ける避難所数等についても考慮すべきではないか。 ⇒ 再整備する広場を防災の拠点とし、防災機能を多く持たせることは想定していない。また、地域防災計画については、今年度に改正を行う予定である。 <ul style="list-style-type: none">・広場の中心となる方針を考えていくべきであり、その方針を押し出していくことが、ディベロッパーや市民全般へのアピールにも繋がるはずである。・広場に設置する施設を、誰が管理するのが重要であり、民間事業者や市民、住民にも関わってもらうような仕組みを作っていくべきである。・近隣には、高齢化率が高くなっているマンションもあり、お年寄りが交流できる場所を作ってほしい。

10:50

協議事項 導入機能の検討について「交通結節機能（ロータリー・駐車場・駐輪場・周辺道路）」

【主な意見】

- ・周辺道路の活用に関しては、渋滞の発生に繋がる可能性もあるため、注意してほしい。
 - ・現状の周辺道路は、路上駐車による事故が発生する等、多くの課題を抱えており、現時点では、活用に関して、賛同が出来ない状況である。
 - ・駐輪場に関しては、拡張を検討する方が良いのではないか。
- ⇒ 市としては、現状の駐輪場が不足しているとは認識しておらず、再整備を行う駐輪場としては、現状の駐輪場と同程度の台数を確保することを考えている。ただし、今後の利用状況や社会情勢の変化を見極めるなか、最終的な判断を行っていきたい。
- ・送迎や身障者用の駐車場に屋根を設置すれば、雨の日の利便性が向上するのではないか。

11:15

協議事項 導入機能の検討について「東西アクセス機能」

【主な意見】

- ・地下道の改修については、既存のインフラ確保のために必ず実施すべきであり、他の施策と並ぶ選択肢にはなり得ないのではないか。
 - ⇒ 既存の地下道については、耐震性の検査を実施済みであり、安全性の面では、利用において特段の問題は無い状態となっています。歩行者と自転車の機能分担が可能な手段という意味合いで、他の施策と並列で示しています。
- ・ペDESTリアンデッキの整備には相当の予算が必要となるため、慎重に検討してほしい。
- ・資料の中で、「ペDESTリアンデッキの整備により、上下の移動が活発になる」という旨の記載があるが、却って、バリアを作ることにならないか。
 - ⇒ 駅舎からの平行移動がスムーズになることがペDESTリアンデッキの整備に当たってのメリットであるため、資料の記載内容を修正します。
- ・ペDESTリアンデッキの整備については、市として覚悟を見せるのか、オプションとして示すのか、計画においての打ち出し方が重要だと考える。
- ・ペDESTリアンデッキの整備にコストがかかるのであれば、1階部分を歩道にするのも一つの案だと考える。

11:50

協議事項 全体まとめ

【主な意見】

- ・駐車場や駐輪場、4車線道路について、市の玄関エリアになるため、デザイン等に関しても、基本計画の中で検討すべきではないか。

11:55

報告事項

- ・次回の会議は、令和6年8月頃の開催を予定しています。

閉会